



(通算 361 号)

栗のイヅカ、毎年恒例の
「韓国むき栗情報」

2017 年 10 月 25 日

株式会社 **イヅカ**

おいしいブドウも出回り、秋が深まってきました。本年もいよいよ本格的な栗加工品のシーズンを迎え、恒例の市況をお知らせします。

*** 原料状況・作柄**

今期は特に干ばつや大雨等の大きな被害はなく、7 月当初はこのまま台風被害がなければ平年作並みは確保できそう。—こう楽観していた韓国栗の収穫が、原料の購買がほぼ完了した現在、「平年作以下の収穫量」にとどまりそうな気配が強まってきました。昨年干ばつに苦しみ、体力が細った栗木が回復しきれていないことが、その理由と考えられます。気象の変化(春の低温→5 月初旬の高温→干ばつ→7 月末頃からの日照不足【北部】・低温【南部】)がこたえた、と想像できます。

サイズの傾向は「小粒少」。品質は、昨年のようなひどい虫食い被害は少なくまずまずのようです(10/12 時点)。

*** 原料価格**

昨年の不作・高値のため、国内販売業者のキャリーが少なく、早目の手当てが必要とされました。こうした中、早生スタートが約 10 日遅れたため、加工業者と買付が重なった結果、価格がアップしました(特に小粒価格がアップ)。原料価格(全サイズ平均)は昨年比約 1 割アップ(小粒は約 2 割)となる模様です。

*** 価格予想**

昨今の為替相場から見て今期栗原料購入時期は円安となることから、為替によるアップが不安視されましたが、結果として上記の通り原料価格がアップしてしまい、さらに中国での皮剥き作業賃の高騰(作業者の確保に苦心している)も重なり、甘露煮最終製品価格は残念ながら昨年比大幅アップが予想されます。

*** 当社の対応**

当社は「安心・安全」を胸にさまざま栗加工品を安定供給しております。レポートの通り引き続きの厳しい市況ではございますが、可能な限りお客さまのご要望にお応えするべく努力してまいります。本年も新栗の加工が始まり、新しいお値段が出てくる時期となりました。必要な情報、サンプルを皆様のお手元にお届けしてまいりますので、是非ともご検討・ご注文くださいますようお願いいたします。栗製品に関するお問い合わせは、イヅカ営業部・中塚、茅嶋までお願いいたします。(電話:03-3256-1851 FAX: 03-3258-1339)